

現代社会の秩序と正義を考える ——法哲学入門——

クラス
コード

53A07

曜日時間 金曜13:15~14:45 **受講料** 12,600円 **定員** 30名 **単位** 1単位

概要 「正義」は元来から法哲学の主要テーマですが、一時議論が沈滞し、その後復活しています。現在西洋的な自由と平等、民主主義、世俗主義は、宗教原理主義などから挑戦を受けています。その現状を背景として意識しながら、現代社会の正義をみなさんと考えます。

講師 嶋津 格

獨協大学特任教授 専門/法哲学
東京大学大学院修了。法学博士。元日本法哲学会
理事長

テキスト プリントを配付します

【参考図書】 ロールズ：『正義論』とその批判者たち（チャンドラン・クカサス他著、嶋津格他訳/勁草書房） 3,000円+税

内容 5月18日~6月22日（全6回）

- ① 5月18日 日本で正義論が沈滞した時期とその理由
- ② 5月25日 ロールズの登場：資源分配の正義（平等と格差の弁明）
- ③ 6月1日 ノージックの私法的正義論（諸個人の自由の追求）
- ④ 6月8日 共同体論（サンデル等：個人中心主義への批判）
- ⑤ 6月15日 後期ロールズとクカサス：多元性は包摂できるか
- ⑥ 6月22日 現代社会と文明の衝突（各種原理主義を含む）